

学校再開に向けて

首都圏4都県と北海道に出ていた緊急事態宣言がようやく解除されそうです。それに伴い、横浜市立学校の臨時休業も5月いっぱいとなりそうです。保護者の皆様にはいろいろとご苦勞をおかけすることとなりました。ずっと、子どもたちと過ごすことに大変さを感じるようになったとのメールもいただきましたが、皆様のご協力のおかげで子どもたちも元気に過ごしているようです。これまでのご支援に感謝申し上げます。

さて、メールにも書きましたが、一部の新聞が「午前みの登校」という誤った記事を掲載しました。横浜市教育委員会は「午前のみで一日おき」や「午前・午後にかけて毎日登校」という例を挙げ、学校の実態に合わせて実施するよう通知してきました。

本校では学級全体を二つに分け、AグループとBグループとが1週ごとに午前・午後を交代させることとしました。グループ分けについては兄弟が同じ日に登校できるようにすることや普段と違う時間帯に登下校するので安全性を高めるために地域ごとに分けることとしました。人数的にはきれいに二等分できていませんが、ご了承ください。

持ち物についてもホームページのお知らせに書いてありますが、マスクの着用をお願いいたします。現在、少しずつ市場に出回ってきましたが、まだ品薄の状態は続いています。マスクの準備が間に合わないときはタオルやハンカチ、バンダナなどを折りたたむ方法もあります。また、文部科学省から児童1名につき1枚のガーゼマスクが支給されてきました。これについては、万一、マスクを忘れたときのために学級で保管します。もし、使うことがあったら洗濯して担任へ返してください。

給食については、横浜市全体で再開するためかなりの時間がかかるそうです。そのため、中学校は6月15日からの第二期からお弁当を持参するようですが、小学校は物資調達の時間確保のため、7月より給食開始の通知が来ました。

また、子どもたちにとっては、とても残念だと思いますが、夏休みも2週間に短縮となるようです。水泳学習についても体育的なソーシャルディスタンスをとると25メートルプールでは24人までしか水泳学習ができません。これまでのように学年でまとまって水泳学習をすることは難しいことがお分かりいただけると思います。なお、体育学習については熱中症予防のためマスクはつけなくても良いとのことですが、本校では第一期(6月1日～6月12日)については体育学習を行いません。また、高学年の専科の授業についても顔合わせ程度となると思います。

学校行事についても大幅な変更が余儀なくされると思います。6月に予定していました土曜学習公開は中止といたします。また、国際平和スピーチコンテストや横浜子ども会議等も中止の方向です。

また、急な生活の変化が起きます。通常の4月、学年の始まりがこの時期になってしまったわけですから、いろいろな面で不安になり、体調を崩すことが心配されます。もし、心配なことがありましたら、担任や養護教諭、児童支援専任教諭にご相談ください。

子どもたちがみんな元気に登校してくれることを願っています。